

安島 理芳 のライフプラン

将来なにになりたいか？ みんなを羨望にする看ぶ士

その理由：
人のエッセイになり、おん返しをしたい

夢をかなえるまでのスケジュール

西暦(年)	年齢(学年)	夢をかなえるために努力すること	努力するために、なににお金がかかりそうか
2021年	10(小4)	自分の勉強をいかにする(とくに算数や理科をいかに)	
2022年	11(小5)	本をよむ	
2023年	12(小6)	ヘッドネーション!!	
2024年	13(中1)	(中学校入学)	
2025年	14(中2)	全校で(10校)に入る	
2026年	15(中3)		
2027年	16(高1)	(高校入学)	授業料
2028年	17(高2)		生活費
2029年	18(高3)	全校で(10校)に入る	
2030年	19(大1)	(看ぶ大学入学)	
2031年	20(大2)	専門の勉強をする	生活費 ← → 奨学金
2032年	21(大3)	生活する	
2033年	22(大4)	国家試験合格	
2034年	23	まず病院ではたらくお金のため	
2035年	24		→ 奨学金
2036年	25		
2051年	40	お年よりのしせつで看ぶ士になる。エッセイはたらく	

※最後の行は、何歳の時にどうなっていたいか、自分で好きな年を入れてみましょう！

おん返ししたいわたしの夢

函館市立赤川小学校 四年 安島 理芳

大人になったとき、必ずおん返しをしたいと思うようになりました。今は何もできないけれど、かみの毛をのぼしていいです。それは、ヘアドネーションをしたいからです。病気やけがでかみの毛をなくした子どものために、かみをき付しようと思っています。

わたしの家は、ながめのいい丘の上の学園です。ママが病気で生まれた時からここにいるけれど、さびしくなんてありません。学園の先生たちや看ぶ士さん、みんながいつも守ってくれます。お世話してくれて、わたしを元気にしてくれま

す。わたしの夢は、看ぶ士になることです。小さいころから考えていました。コロナの中で必死に仕事をする看ぶ士さんが、何度もテレビにうつりました。病気の人をささえて、人の命をすくいたいんです。みんなにおん返ししたいです。

看ぶ士になるために、今、学校の勉強をがんばっています。

クラスの先生に、「あなたは頭のいい子だ。」とよく言ってもらえます。自信がわいてきて、算数はとくいな教科にかわりました。まずは、小、中、高としっかりと勉強します。苦しい時も、あきらめません。読書も、大スキです。いろいろな考えの人に出会える、さい高のチャンスです。読書感想文の入賞も、大きな自信になりました。

高校をそつ業するとき、この学園もそつ業します。わたしは、大学行って看ぶ士になるために勉強をします。お金のことが心配だったけれど、しょう学金を借りるという方法を先生から聞きました。一人ぐらしの生活はアルバイトをしてがんばります。

三十年後、わたしは白い看ぶ士さんの制ふくを着て、老人しせつで働いています。みんなにやさしいえ顔でせつします。この看ぶ士さんがいてくれてよかったと思えるようにがんばります。これがわたしの夢です。